

絆きずな 6

平成28年7月7日発

発行責任者：吉竹一泰

文責：河南 崇志

毎週木曜日は「人権学習の日」です。自分の言動を振り返ったり、さまざまな人権問題について考えたりすることで、自分を磨いていく日にしましょう。

なんとかなる

「なんとかなる」

その言葉を聞いただけで

その言葉を聞いただけで

どうでもよくなった

考えても 考えても

練習しても 練習しても

今、私にできること

出しきるチャンス

考えることができたのは

その言葉が背中を押してくれた

肩の力がぬけた

今までもやもや考えていたことが

本番は来る

本番は来る

私の精一杯を

そんなふうに

この言葉のおかげ

今田中学校生徒作品より

【感想より】

1年生

☆「なんとかなる」という言葉は私もよく言います。とっても不安なとき、「どうしよう?」と思っても、「まっ、なんとかなるやろ!」と思っていれば、本当になんとかいって、うまくいくこともあります。でも、この詩を見て、思ったのは「今、私にできること。」「私の精一杯を」など書いてあるのを見て、私は今まで、「なんとかなる」と思ってやっていたので、「私の精一杯」をなどと考えてことがありませんでした。でも、これからは自分の精一杯の力をだしきっていきたいです。

☆「なんとかなる」という言葉は希望を導いてくれる言葉だし、不安にもなる言葉だと思います。だけど、この「なんとかなる」という文章は、良い方に行っていると思います。もやもや考えていたことが、肩の力が抜け、消え去っているので、よかったと思います。「なんとかなる」の言葉を聞いただけで落ち着けるのは、いい事だし、チャンスがあるという事を気付けたのは、より良い事だと思いました。

☆精一杯練習をしたら、なんとかなるという事が分かりました。でも何もなくて何でも出来るという考え方は、間違いだと思いました。「なんとかなる」と言う言葉は、とてもすばらしい言葉だと思いました。これからは、この言葉を心に入れて何ごとにも努力していけたらいいなと思います。

☆僕も昔、「何とかなる」と言われた時に緊張していたけど、肩の力がぬけました。その後は、落ち着いて出来た。自分の力で点数を入れられた。ちょっとした言葉でも勇気がつきました。その経験を生かして先輩や家族を応援するときは「何とかなる」「大丈夫」などの声をかけてあげたいです。

2年生

☆たくさんたくさん練習しての「なんとかなる」っていうのとまったく練習をしないで「なんとかなる」というのは、全く別です。だから、初めの「なんとかなる」という言葉を使ってトライやるでも、部活も他のこともそうしてあげたいかなと思いました。

☆なんとかなるという言葉は、僕自身あまり好きな言葉ではありません。なんとかなるというような気持ちでやってしまうと、何事もできとうにしてしまうので、本当の今、目標としている所までたどりつかないと思ったからです。

☆明日から総体が始まりますが、「なんとかなる」という言葉を聞いて、試合中も、この言葉を忘れず、あきらめずに試合をすると良い結果につながるのではないかと思います。練習していないことは、本番ではできないけど今までやってきたことを出しきるチャンスだと本当に思いました。言葉でチームのふんいきが良くなったり悪くなったりするので、言葉は本当に大切な重要な大きな力を持っているのだと思いました。

☆周りの人から何か言われたら、とても気持ちが楽になり、冷静にプレーができると思います。だから、誰かが冷静にプレーをすることができていないときは、声をかけてあげられるように、気付いてあげたいです。

☆「なんとかなる」という言葉のおかげで、心の中から緊張や不安やあせりが消えて、今、自分にできることを自分の精一杯の力でやろうという前向きな気持ちになることが、できたんだと思いました。私も前向きな気持ちで自分の精一杯を出せるようにしたいと思いました。

3年生

☆私もこの作者のように何かの言葉で安心できたり、決意が固まったりすることがあります。この詩を読み、言葉には人の気持ちを左右する力があると感じました。私もそのような言葉を言ってもらえる人間になりたいし、人に声をかけられる人間にもなりたいです。言葉を大切に。その一心で生活したいです。

☆私は、なんとかなると自分で思うと逆に気がゆるんでしまいがちである。ときには、なんとかなると考えたら肩の力が抜けて楽になることがあります。その時、その時で言葉の感じ方が違うんだと思いました。

☆なんとかなるは、自分自身に勇気をくれる。あまり言わない言葉だが、自分を前に進めてくれる言葉だと思います。

☆なんとかなると思っていたら、そう上手にはいかないもので、「なんとかなる」という言葉は確かに魔法のように力のある言葉だが、その言葉は、危険や緊張を味わせているにすぎないということをおかしなければなりません。なんとかなると思っても自らの力量、技量、残りの時間は変わらないのですから。なんとかなると思っただけでは、変わりません。「なんとかしよう。」なら納得しますが。

☆私は、練習しても、本番緊張して失敗してしまうことがあります。でも、本番の前にその言葉を聞くと、リラックスできます。「なんとかなる」と考えて、練習しないのではだめですが、今までの成果を出す、今までたくさん練習したから「なんとかなる」とう考えは、とても良いと思います。
(裏面へつづく)

3年生にとっては、3年間の部活動の集大成となる夏の総合体育大会の試合が、先週各種目の試合会場で行われました。どの部活動の3年生も、これまでやってきた取り組みの成果をすべて出し切って試合を闘いぬいてきました。結果はさまざまでしたが、週明けのどの3年生の顔は、全力でやりぬいた満足感で輝いていました。きっと、この経験がこれからの自分たちの進む道において、生きてくると思います。

